

平成28年度

省エネ

節電

EMS

診断事業

Less CO₂...

診断料
無料



...Cost Savings

～あなたの事業所にぴったりの省エネ方法を提案します～

ALL KYOTO この事業は京都府・京都市と連携してオール京都体制で実施しています

事業主体：一般社団法人 京都産業エコ・エネルギー推進機構

協力機関：NPO法人 京都シニアベンチャークラブ連合会

毎月の電気代が高額で困っている、なんとか経費削減したいがどうしたらいいのかわからない。



太陽光発電や風力発電の再生可能エネルギーの導入に取り組んでみたいが効果があるのだろうか？



設備が老朽化して更新する必要があるのですが、この際省エネ設備を導入したい。



エネルギーマネジメントシステムに取り組んでいるが、省エネの取組も方策が尽きて困っている。

省エネ・節電・EMS診断とは

地球温暖化の進行、電気・ガスの自由化…などエネルギーを巡り様々な対応が求められる中、いま事業活動に大切なことはエネルギーの消費を最小限に抑え経費を削減するとともに、地球温暖化の進行防止に貢献することではないでしょうか。この「省エネ・節電・EMS診断」では2つの診断方法で皆様の事業所に適した省エネの方法をご提案します。

診断の流れ

申込 申込書と申込書記載の添付資料をお送りください。訪問日の調整をさせていただきます。

1 詳細診断

初期診断

診断員が事業所を訪問し、3時間ほどのお時間をいただいて計測とインタビューを行います。多くの電力を消費する機器に消費電力計を設置し、1週間程度継続的にデータを計測します。

詳細診断

初期診断と計測したデータを分析して報告書としてまとめ、効果的な運用方法や設備改修方法について検討します。

提案

診断員が事業所を訪問し、診断結果と効果的な運用方法や設備改修方法について説明します。

2 簡易診断

簡易診断

診断員が事業所を訪問し、2～3時間ほどのお時間をいただいて簡単な計測とインタビューを行います。

提案

簡易診断の結果報告と助言を行います。
(基本的に当日中)

省エネ提案の例

■ 店舗照明の省エネ事例

店舗では十分な明るさが必要なため110Wの直管型蛍光灯が140本使用されていたが、これを直管型LEDランプに更新することを提案。

提案に基づいた改善の結果、消費電力量を70%削減でき、電気料金削減額は年間で101万円となった。1.4年で投資経費を回収できた。

■ 1本あたりの消費電力(W)



70%
削減!



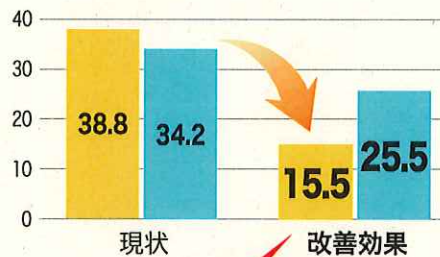
■ コンプレッサのインバータ化

定格消費電力が38.8kWのコンプレッサを12時間連続運転で使用されていた。エアーの吐出量を調査したところ常時能力の40%以下だった。定速機のため吐出量が少ない時間帯でも消費電力量は定格電力の90%で運転されていた。

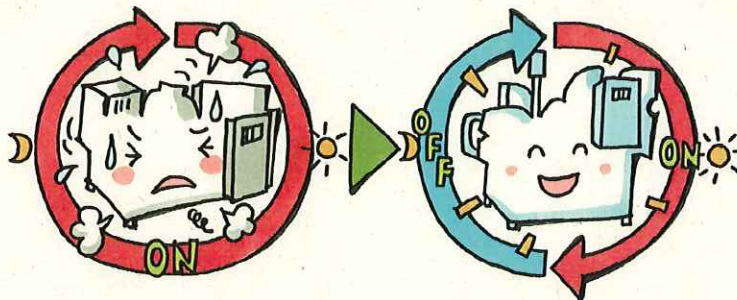
そこでコンプレッサの能力が、定格消費電力23.3kWであり、吐出量に応じて消費電力が変化するインバータ機に更新することを提案。コンプレッサの変更によりピーク電力が下がり、電力基本料金も下がった。

結果、年間73,134kWhの消費電力が削減でき、電気料金の削減額は年間で149万円となった。1.7年で投資経費を回収できた。

■ 定格消費電力(kW)
■ 平均消費電力(kW)



年間 149万円
削減!



診断の対象

京都府内に事業所をもつ中小企業(法人および個人)、各種法人、団体など。

申込方法

申込書は、下記Webサイトからもダウンロードできます。

<http://www.kyoto-eco.jp>

- ①添付の「平成28年度 省エネ・節電・EMS節電診断申込書」に必要事項をすべて記入してください。
- ②直近月の「電気料金計算内訳書」のコピー、および使用している他のエネルギー(ガス・重油など)の直近月の請求書のコピー等の添付を忘れないでください。
- ③申込先は一般社団法人 京都産業エコ・エネルギー推進機構です。
郵送、FAX、メールいずれかの方法でご提出ください。
- ④受付終了後、診断日程などの連絡を行います。

お送りいただいた情報は厳重に管理し、本診断事業以外には使用いたしません。

申込先・事業主体

一般社団法人 京都産業エコ・エネルギー推進機構

住所 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2番地 京都工業会館 3F

TEL **075-323-3840** FAX **075-323-3841**

[Eメール] center.k-ecoene@k-ecoene.org [URL] <http://www.kyoto-eco.jp>

京都府内の経済界、大学、行政、産業支援機関が結集し、自然を取り入れたライフスタイルや自然素材を活かした製品づくり、更に関連する有力企業や最先端の研究を行う大学・研究機関の集積など京都の強みを活かしたグリーンイノベーションの創出に取り組み、世界的なエコ・エネルギー課題の解決に貢献することを目的とする団体です。

- この「詳細診断」で提案する設備を実際に導入される際に、経費の一部を補助する制度があります ●●●
(ただし京都市内に事業所を有する中小企業等に限りです。)

「京都市中小事業者省エネ・節電設備整備事業補助金」

■補助率：3分の1以内 ■補助金額：20万円～150万円

詳しくは、次のWebサイトをご覧ください。電話等にてお問い合わせください。

URL <http://www.kyoto-eco.jp/support/2016/seibi/> TEL 075-323-3840

[注] 補助金の交付を申請される場合は本診断の報告書が必要となります。

協力機関：NPO法人 京都シニアベンチャークラブ連合会

住所 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 (公財) 京都高度技術研究所 3F

TEL 075-315-6639 FAX 075-315-6634

[Eメール] syoene28@ksvu.or.jp [URL] <http://ksvu.or.jp>

企業や行政機関で経験を積んだOBの知識・技術・ノウハウを社会貢献に役立てることを目的として、平成2年に設立されました。中小企業等に対する経営改善のアドバイス、専門技術の提供、および人材育成、青少年の教育支援などの活動を続けています。同会のメンバーでつくる省エネ研究会は、エネルギーの「見える化」を基にした省エネ提案活動を続けており、多くの中小企業の省エネ・コスト削減に貢献しています。